

鶴岡市の維持及び向上すべき歴史的風致

計画期間
令和5年度(2023)～令和14年度(2032)

鶴岡市は、山形県北西部の日本海側、庄内地方の南部に位置し、東部から南部は出羽丘陵、朝日連峰、摩耶山系の山岳丘陵地帯、西部は日本海に面しており、平坦部は美しい水田が広がる自然豊かな田園都市である。

鶴岡城下町地区は、江戸時代に庄内藩主酒井家が治めた城下町として栄え、当時町割された街なみや小路、歴史的な建造物など、城下町の景観が今も残るとともに、江戸から明治、大正と様々な時代における歴史的建造物が融合しながら現存し、これらを背景とする古からの歴史と伝統文化、人々の営みが継承されている。

羽黒手向地区は、出羽三山の山岳修験の地として、日本各地より信者が訪れる門前町地区であり、歴史的な建造物や宿坊街、祭礼や伝統行事が今も息づいている。

羽黒松ヶ岡地区は、廃藩後、藩政時代の精神文化を引き継ぎ刀を鉾に替えた3千人の藩士により開墾事業が行われ、開墾場で興った養蚕は鶴岡の絹産業の礎を築き、現在もその中心となった蚕室群が往時の姿をとどめ、地域住民による総出作業などの伝統的な営みが続いている。

このように、恵まれた自然環境と歴史的建造物を背景として、それぞれの時代での人々の暮らしや営みを通して、各地区における様々な歴史と文化が築きあげられ、これらが折り重なることにより、本市固有の特色ある歴史的風致を形成している。

①旧庄内藩主酒井氏と荘内大祭にみる歴史的風致

江戸時代に酒井家により整備された旧城下町の骨格、史跡旧致道館や旧鶴岡警察署庁舎などの歴史的建造物を背景に、旧藩主・往時の城下の姿を再現した江戸時代の大名行列などが、現在まで荘内大祭として継承されている。



荘内大祭

②藩校致道館の教学精神にみる歴史的風致

史跡旧致道館を中心とする歴史的建造物の中で、御寄合とよばれる中国古典の勉強会や論語素読教室などにより、藩校致道館の教学精神が今も広く市民に継承されている。



史跡 旧致道館

③鶴岡天満宮と天神祭にみる歴史的風致

鶴岡天満宮の信仰から形を変え市民の祭りとなった天神祭は、鶴岡天満宮などの歴史的建造物を背景に、老若男女が長襦袢に編み笠の化けもの姿、無言で見物者に酒を振舞い、パレードとともに練り歩く風習が継承されている。



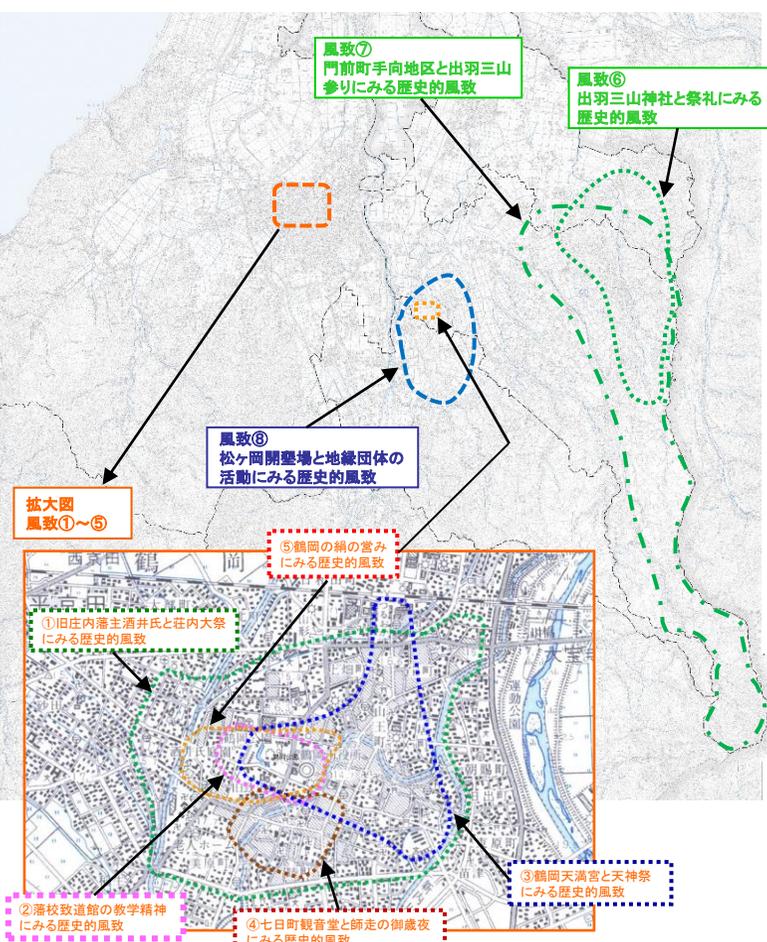
天満宮と編み笠の化けもの

④七日町観音堂と師走の御歳夜にみる歴史的風致

観音様の年末の縁日である12月17日の御歳夜には、縁起物のだるまや熊手、切山椒などを買い求める参拝人で境内や小路が賑わい、固有の食文化と観音堂などの建造物や小路が一体となった営みが継承されている。



七日町観音堂



⑥出羽三山神社と祭礼にみる歴史的風致

古くより信仰の山(修験の山)として栄えた出羽三山は、修験道と結びついた祭礼行事が、三神合祭殿等の歴史的建造物を背景に、氏子が深く関わりながら連綿と継承されている。



三神合祭殿

⑦門前町手向地区と出羽三山参りにみる歴史的風致

出羽三山神社の門前町手向地区は、宿坊や土屋などの歴史的建造物を背景に、全国の霞場、檀那場から訪れる道者(信者)を宿坊でもてなし、先達として出羽三山に導く営みが継承されている。



榎小路の宿坊

⑧松ヶ岡開墾場と地縁団体の活動にみる歴史的風致

戊辰戦争後に旧庄内藩士の手により開墾された松ヶ岡開墾場には蚕室群が残され、蚕室や本陣などの歴史的建造物を背景に、地域住民の総出作業が行われ開墾当時の精神が継承されている。



松ヶ岡開墾場 1番蚕室

⑤鶴岡の絹の営みにみる歴史的風致

旧庄内藩士により松ヶ岡で始まった桑栽培と養蚕・製糸。明治時代の一大産業となった絹産業の工場で昔の面影を残す羽前絹練と松ヶ岡開墾場内の歴史的建造物を背景に、絹を取り巻く営みは、人々の手により継承されている。



羽前絹練株式会社

鶴岡市の重点区域における事業の概要

重点区域の名称と面積

- 01.鶴ヶ岡城下町地区 約370ha
- 02.羽黒手向地区 約580ha
- 03.羽黒松ヶ岡地区 約293ha

歴史的建造物の保存・活用

8. 羽黒山スギ並木保全活用事業

羽黒山参道及びスギ並木の保全に向けた調査研究。



羽黒山参道とスギ並木

9. 史跡松ヶ岡開墾場保存修理事業

史跡松ヶ岡開墾場内の蚕室等の保存修理、防災設備を設置。

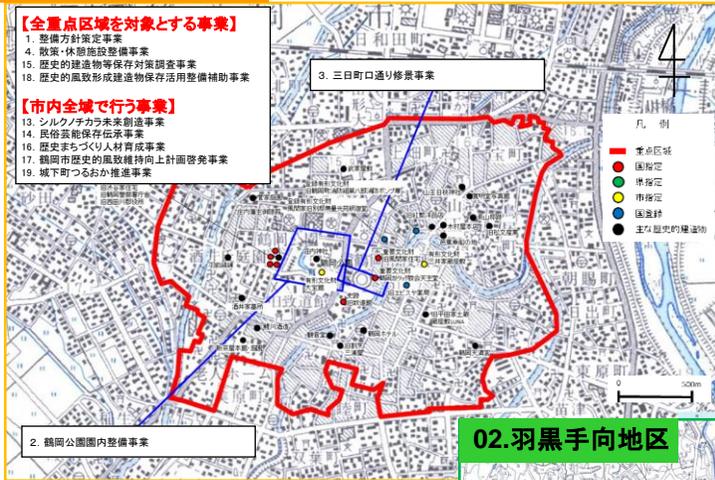
12. 蚕室群活用整備事業

史跡松ヶ岡開墾場の蚕室の活用についての検討を行い、整備を実施。

18. 歴史的風致形成建造物保存活用整備補助事業【共通】

歴史的風致形成建造物について公開による保存活用を図るために所有者等が行う外観修景、内装整備等の事業について補助。

01.鶴ヶ岡城下町地区



歴史的建造物の周辺環境や景観の保全・形成

2. 鶴岡公園園内整備事業

歴史的・文化的資源を活かした城址公園鶴岡公園の整備及び施設の改修・新築。

3. 三日町口通り修景事業

鶴ヶ岡城大手門へ続く三日町口通りの道路高質化(道路面の舗装等美装化、無電柱化)及び修景整備。

4. 散策・休憩施設整備事業

歴史的景観に配慮した、散策のために必要な情報提供・休憩スペースなど関係団体等と連携した検討、整備。



鶴岡公園園路整備イメージ



三日町口通り現状

6. 宿坊街まち並み保全及び修景整備促進事業

宿坊街の特徴的な構造物等の保全に係るまち並みについて所有者等によるまちづくり協定の策定、それに基づく修景整備に対する支援。



修景整備イメージ

7. 宿坊街道路・空き地修景整備事業

空き地や不連続なまち並み等の解消。歴史的な景観に配慮した植栽、案内板等の整備や道路美装化、無電線化。



無電線化整備イメージ

11. 史跡内及び周辺修景整備事業

明治初期の景観への復元を前提とした史跡内の整備。歴史的景観に配慮した施設の整備、無電柱化。



史跡松ヶ岡開墾場現状

民俗芸能等の伝統文化の活動の継承と理解醸成

1. 整備方針策定事業【共通】

1期計画の評価検証を踏まえた2期計画における歴史的風致の維持向上に必要な事業の掘り起こしと整備方針の策定。

5. 門前町歴史まちづくり活動支援事業

地域の住民や団体等による協議会が行うまちづくり協議、まちあるきマップ作成、住民合意形成のためのワークショップ、シンポジウム等の活動への支援。

10. 協議会活動支援

松ヶ岡開墾場を含むエリア整備について、地域住民や史跡内事業者等の参加によるワークショップの開催、総合ビジョン策定への支援。

13. シルクノチカラ未来創造事業【共通】

市内の幼・保育園、小中学校、高校での蚕の飼育体験など絹文化の啓発。市内高校生がシルクをテーマとして取り組む活動へ支援。

14. 民俗芸能保存伝承支援事業【共通】

無形民俗文化財を保存継承している団体への活動支援。それらの活動のPR、活動機会の創出。

15. 歴史的建造物等保存対策調査事業【共通】

重点区域内の歴史的建造物等の分布、歴史的価値、課題等の現状把握及び支援策検討のための調査。

03.羽黒松ヶ岡地区



02.羽黒手向地区



16. 歴史まちづくり人材育成事業【共通】

文化財や歴史及び歴史的景観等に関する学習機会及び歴史的資源の利活用のマネジメントの学習機会の創出。

17. 歴史的風致維持向上計画啓発事業【共通】

鶴岡市の歴史まちづくりに関する講演、シンポジウム、重点区域内のまち歩き等の開催。

19. 城下のまちつるおか推進事業【共通】

歴史ある城下の街なみや良好な景観、歴史的建造物などの歴史的・文化的資源を活かした戦略的な市街地の整備と観光誘客施策の展開。

まちなかの回遊性の向上

2. 鶴岡公園園内整備事業(再掲)

3. 三日町口通り修景事業(再掲)

4. 散策・休憩施設整備事業(再掲)

6. 宿坊街まち並み保存及び修景整備促進事業(再掲)

7. 宿坊街道路・空き地修景整備事業(再掲)

8. 羽黒山スギ並木保全活用事業(再掲)

11. 史跡内及び周辺修景整備事業(再掲)

12. 蚕室群活用整備事業(再掲)